

# グループディスカッション結果概要

## 講座概要

講座名	～私たちの知らなかった世界～シーズン1 聴覚障がいを知る
開催日時・場所	2017年10月28日(土) 14:00~16:30 /小金井市前原前提集会施設1階A会議室
講座の狙い	災害時に避難所で過ごす聴覚障がい者を、可能な範囲で支援できるようになる
講座の目的	聴覚障がい者への配慮の必要性と聴覚障がい者とのコミュニケーション手段を知ること、 災害時に避難所で過ごす聴覚障がい者に関心を持ってもらう
講座の内容	第1部 荒井康善氏による基調講演 第2部 グループワークショップ 第3部 「災害ボランティア」「情報の交差点」からの情報提供

## グループワークショップについて

6グループに分かれ、避難所では聴覚障がいの方にどのような配慮が必要かということに対し、下記の2つの

テーマについて

グループディスカッションを行った。(発表含め約45分間)

- ① 避難所で聴覚障がい者を見かけた時、対面した時はどうするか？
- ② 避難所での聴覚障がい者とのコミュニケーション手段は？

## グループ別結果概要について

### 象グループ

テーマ①聴覚障がい者を見かけた時どうするか？

テーマ②聴覚障がい者とのコミュニケーション手段は？

●孤立を防ぐ

- ・まず笑顔
- ・挨拶をする、できるなら握手をする
- ・肩をたたく、声をかける

●ニーズの把握

- ・困っていることを聞く
- ・情報が得られているか確認する
- ・発信されている情報がどの程度把握されているか確認する

●必要なことが足りているか？

- ・手話通訳が必要か？
- ・要約筆記者が必要か？
- ・他の障がい者のことを確認

●筆談

- ・筆談
- ・絵を描くスキルをUPさせておく
- ・ホワイトボード、短文で

●身振り

●工夫

- ・空書き
- ・口話

●New!

- ・UD トーク

●配慮

- ・コミュニケーションをできる場所を設ける
- ・Yes,No で答えられるように聞く
- ・こまめに話しかける（コミュニケーションの頻度）
- ・FAQ を目立つところにはる

猿グループ

テーマ①聴覚障がい者を見かけた時どうするか？

テーマ②聴覚障がい者とのコミュニケーション手段

は？

●様子を見る

- ・ 態度をよく見る
- ・ 口話を大きくしてゆっくりと話す  
(あまり大声を出さないでほしい)
- ・ メモ用紙に「困っていませんか」と書く

●尋ねる

- ・ 何か困っていることはないかと先ず伺う
- ・ 何かこちらでできる事はないかたずねる
- ・ 何か不自由があるか筆談で聞く
- ・ 肩をたたく

- ・ 手話
- ・ 筆談
- ・ UD トークを使う
- ・ スマホ/ジェスチャー
- ・ 身振り

●口話

- ・ 先ずは筆談、次は身振り手振り
- ・ ゆっくりと話しかける

犬グループ

テーマ①聴覚障がい者を見かけた時どうするか？

テーマ②聴覚障がい者とのコミュニケーション手段

は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まずは挨拶をします</li> <li>・ 声をかけてあげる</li> <li>・ 困ったことがないか確認する</li> <li>・ こちらから積極的にコミュニケーションをとる</li> <li>・ 声をかける</li> <li>・ 筆記道具の有無</li> <li>・ 筆談用の紙とペンを集めてくる</li> <li>・ コミュニケーション方法を確認</li> <li>・ 私は手話ができないけど、気にしていますと伝える</li> </ul> <p><b>(相手に確認してから)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難所の責任者にその存在を伝える</li> <li>・ 周囲の人にその方は聴覚障がいがあることを伝える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 筆記用具がない時は身振り／空書き</li> <li>・ 目で話す</li> <li>・ 案内などプロジェクターで常に移しておく</li> <li>・ お知らせは電気のON/OFFでルールをつける</li> <li>・ 周囲の手話が出来ない人は筆談</li> <li>・ 手話が出来れば手話</li> <li>・ 下手な手話を交えてのボディランゲージとスマホを使って空文字でコミュニケーションしてみます</li> <li>・ みんなが手話を教えてもらう</li> <li>・ 書く</li> <li>・ 広報はホワイトボードなど</li> <li>・ 筆談</li> <li>・ 要確認</li> </ul>
--	--

## 馬グループ

テーマ①聴覚障がい者を見かけた時どうするか？

テーマ②聴覚障がい者とのコミュニケーション手段は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分からない</li> <li>・ 困っていることがないか聞いてみる</li> <li>・ 何かお手伝いすることはありますか？</li> <li>・ 何か手伝うことがあるか考える、又は本人に聞いてみる</li> </ul> <p><b>●こうして欲しい！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家族との電話/FAX</li> <li>・ 病気は？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分からない</li> <li>・ 筆談</li> <li>・ 対象者に目を合わせて優しく</li> </ul> <p><b>●こうして欲しい！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身振り</li> <li>・ 口話、大きくはっきり</li> <li>・ 大きくはっきりと口をあけて話して！</li> <li>・ ホワイトボードなどに書く（見る情報）</li> </ul>
--	---

### 兎グループ

テーマ①聴覚障がい者を見かけた時どうするか？	テーマ②聴覚障がい者とのコミュニケーション手段は？
<ul style="list-style-type: none"> <li>●アイコンタクト（視線を合わせる）、笑顔</li> <li>●心（気持ちを）を伝える</li> <li>●自分から相手に聞こえない情報を伝える</li> <li>・ 手で話す（身振り手振り）</li> <li>・ 手で空文字</li> <li>・ 私は耳が聞こえないと伝える</li> <li>・ 対話：何でも合図してください</li> <li>・ ノートを筆談にしてコミュニケーションをと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メモなど筆談でコミュニケーションする</li> <li>・ スマホで文字を伝える（PC,スマホ）</li> <li>・ 表情や身振りを使ってパントマイムも OK</li> <li>・ 手話（つたなくても）</li> <li>・ 紙がなければ空文字をする</li> <li>・ ゆっくり、はっきり口型で伝える</li> <li>・ 表情</li> <li>・ 筆談</li> </ul>

<p>りたい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• メモに筆談して使う</li> <li>• まず、耳が聞こえないことを理解してもらう</li> <li>• 目を見て話す</li> <li>• 困ったことがないか</li> <li>• 困ったことを手伝いしてほしい</li> <li>• 何かあったらメモをかいてもらいたい</li> <li>• 笑顔でにっこりする</li> <li>• 対話のきっかけを作る（何か希望がありますか）</li> <li>• 行動を起こして相手に求めてください</li> <li>• 話の開始、お名前は〇〇です</li> <li>• 聞こえるので情報があったら教えるようにしたい</li> </ul> <p>たい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 起きたとき聞こえません、とヒブスを常にカバンに入れる</li> <li>• 肩を叩いてもらってほしい</li> <li>• 勇気を持って向き合う</li> <li>• メモを書く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 身振り</li> <li>• ビブスをする</li> <li>• 肩を叩いて気づいてもらう</li> <li>• 大きな口で話してもらう</li> <li>• 筆談でも理解できなかつたら他の人に入ってもら</li> </ul>
---	--

<ul style="list-style-type: none"> <li>筆談</li> <li>通じなくても理解するまで</li> <li>自分から常に「耳が聞こえません」とメモに書く</li> </ul>	
--	--

## 猫グループ

テーマ①聴覚障がい者を見かけた時どうするか？	テーマ②聴覚障がい者とのコミュニケーション手段は？
<ul style="list-style-type: none"> <li>手を上げてヘルプの意思表示をする</li> <li>聞こえないことが分かるマークをつけてもらう</li> <li>握手、ハグ、肩をたたくなど無事をよろこびながら困ったことがないかたずねる</li> <li>困っていることはないですか？ということを書きながら筆談でたずねる。ただ、避難所で聴覚障がい者かどうかを見分けることが困難</li> <li>何か分かるマークがほしいです</li> <li>困っていることはないか(口頭で知らされた情報)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>口話</li> <li>筆談</li> <li>メモ用紙など筆記できるものを用意する</li> </ul> <p>●尋ねる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>たぶん筆談になると思います</li> <li>聴覚障がい者かどうか見分けることが困難</li> <li>スマートフォンで文字を打つ(ホワイトボードがわり)</li> <li>筆談用紙を用意</li> <li>パソコンや携帯で文字を見せる</li> <li>身振り、手振りと筆談</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の方に迷惑にならないように肩などを手にかけて積極的にコミュニケーションをする（筆談）</li> <li>何をサポートしたら良いか聞く</li> <li>今、困っていることは？</li> <li>手話ができることを伝える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手話</li> </ul>
---	--

その他（どのグループから出た意見か不明）

テーマ①聴覚障がい者を見かけた時どうするか？	テーマ②聴覚障がい者とのコミュニケーション手段は？
<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつをする</li> <li>まず笑顔で話しかけ、ジェスチャーと筆談でコミュニケーション</li> <li>行政や手話通訳者が把握できているか知らせる</li> <li>ビブス等がついているか確認する</li> <li>何か困ったことはないか確認する</li> <li>何か困ったことはないですか、と筆談で尋ねる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジェスチャー</li> <li>筆談（ホワイトボード、紙）</li> <li>手伝えることを筆記してもらう</li> </ul>

以上



